



題字は初代監督
松島正吉先生

若松我等

陸上部後援会誌

S60.6 Vol.1-1

第1回発刊にあたり

●学校長 太田正巳先生



この度の「若松我等」誌創刊にあたり、心からお慶びを申し上げます。

本校陸上部は昭和23年、戦後の混乱期に創設されて以来幾多の変遷を経つつ、陸上競技を通し人間としての成長を求める若人の夢を育み続けてまいりました。その間、松島・岡村両先生、

そして現在の山下先生と優れた指導者を得て、各大会において数々の輝かしい成果を修め、陸上王国浜商の名声を高らしたことは周知のとおりであります。

この度、浜商陸上部のますますの飛躍を願う皆様のご熱意により、「若松我等」誌が創刊されることになったと伺い、これぞ久しく待ちのぞんでいたものであり、皆様の喜びやいかなるものであろうと推察するものです。

終りに、本誌が我心ヶ丘での青春時代をよき思い出とする後援会等の皆様と学校が従来にもまして強く結ばれるためのかけ橋となりますことを心より願って止みません。

●現陸上部監督 山下昌彦先生



母校に奉職して、22年間に過ぎようとしています。今さらながら歳月の流れの早さに驚きを感じます。この間、昭和44年の群馬で総合3位・昭和49年の東海高校駅伝に優勝・昭和52年の岡山で総合優勝(トラック優勝)・昭和57年の鹿児島で準優勝(フィールド優勝)

という成績を残すことができました。これも一重に後援会の皆様の御指導・御支援があったからこそ深く感謝する次第です。小生これからも浜商に命ある限り自分の信念と母校のために力の限り頑張る所存であります。

「若松我等」誌発刊にあたり多大な尽力をしてくださいました後援会長の太田稔氏と長屋勝美先輩に心よりお礼申し上げます。後援会の発展はもとより、母校陸上部の発展にもつながるものと確信します。先輩諸兄のますますの御健勝をお祈り申し上げると共に、今後共よろしくお願い致します。

松島正吉先生



「若松我等」の発刊を、心より喜び申し上げます。

想えば30数年前、我心ヶ丘の廃虚の一隅に芽生えた、あの「やらまいか」のバイタリティ溢れる精神力を、師弟・父兄・先輩・後輩が一体となって、相継ぎ、相受けて今日の成果を成就した

ものと確信したものであります。私は従前から浜松地区の陸上競技の強さには、畏敬の念を持っていたものでありますが、数年前「浜松商法の発想」という本を読んでから「これなるかな」と快哉を叫んだものでした。浜商の皆さん、浜松人の得手に帆を揚げていよいよ頑張ってください。

岡村隆先生



浜商陸上部後援会誌発刊をお祝い申し上げます。第1回発刊に当たり私に一言との事は、多分インターハイ優勝第1号という事であろうかと大変光榮に存じます。30数年経て当時の事を振り返り、よく優勝できたなと感じます。

それとも、松島先生を始め皆さんのお陰であったからと思います。3年間県大会・東海大会で優勝しながら、1年予選落ち2年決勝7位では優勝はおろか入賞も果たせないのでは思ったのが、浜商陸上部黄金時代の幕引きの役ができた事は大変嬉しく思います。今後とも後輩諸君の活躍と後援会の発展を期待します。

浜松市笠井町1346番地 ☎34-1235

スズコマ株式会社

代表取締役 鈴木修三(高7回)

Flower Shop フラワーショップ スズキ
SUZUKI

浜松市住吉二丁目32-9(聖隷病院西) ☎<0534>74-5566(代) 鈴木久仁英(高15回)

インター杯 西部予選 及び県予選



総合優勝とトラック・フィールドに優勝し完全優勝を果たした。男女合わせて36名の選手が出場し、各種目に活躍をし70点という大量点を取ると同時に、東海大会に20名が出場することになりました。中でも中距離の佐藤昇司の試合巧者は、これからの大試合に通用するものと信じます。長距離トリオは健全で東海大会でも必ず活躍してくれると思います。好結果ができれば全国駅伝にも相当望めると思われます。4×400Rは3年西宮が一走を好走し、1年トリオがこれを引き継ぎみごとに4位入賞、先が楽しみなりレーチームが生まれました。走高跳も3人共に東海へ、坂田吉隆が2米08大会新と、またしても全国に通じる記録を跳び安定の程を示してくれました。投擲とチームの中心である吉田健一には三冠の夢を期待したのですが、またしても中島君に破れ、次の東海大会に望みをかけたいと思います。円盤投においては全国優勝をしてもらいたいものです。女子3,000mでは大森和恵が県高校新で2位に入賞、紅一点東海大会に出場することになりました。東海総体の優勝も久しくありませんので、今年こそ頑張ってみたいと思います。

1位	5,000m	14分55秒5	大会新	竹山和広(3年)	
"	走高跳	2米08	"	坂田吉隆(3年)	
"	円盤投	51米28		吉田健一(3年)	
"	ハンマー投	55米48	大会新	"	
2位	1,500m	4分09秒5		佐藤昇司(3年)	
"	5,000m	14分59秒2		佐藤 聡(2年)	
"	3,000m	10分03秒5		大森和恵(3年)	
"	三段跳	14米50		加藤信之(2年)	
"	砲丸投	16米00		吉田健一(3年)	
3位	800m	1分57秒0		佐藤昇司(3年)	
総合1位	浜松商70点	2位	浜松西29点	3位	浜松工27.5点
トラックの部1位	" 33点	2位	沼津東18点	3位	浜松西16点
フィールドの部1位	" 37点	2位	浜松工16.5点	3位	富士宮北13.5点

'85 陸上部後援会役員紹介

●会	長	太田	稔(高14回)
●副	会	長	鈴木 章 介(高7回)
	//	飯田 博 子(高13回)	
	//	杉山 近 治(高15回)	
	//	森 幸 男(高16回)	
●会	計	河村 啓 一(高21回)	
	//	山本 典 志(高25回)	
●総	務	岡本 富 一(高27回)	
	//	鈴木 睦 呂(高30回)	
	//	小池 恒 弘(高32回)	
●父母の会会長		吉田 勝 治	
●若松我等編集		長 屋 勝 美(高7回)	

太田のマヨネーズ製造販売
総合食料品販売

(株)太田油脂

将監町22-3 TEL63-0631(代表)

期待の星

太田後援会長 '85を占う



陸上部後援会会長の大役を命ぜられて、早くも4年目になりましたが、幸いにも執行部の役員に恵まれて、力以上の任務を果たす事が出来て感謝をしています。今後も執行部、並びに会員の皆様の協力の元に、ますます会員の親睦の和と、現浜商陸上部の後援

のための助成をし、伝統ある浜商陸上部を盛りたてていきたいと思っています。

会員の中には、音信不通の方が大勢いらっしゃいます。同窓のよしみで連絡を密にさせていただき、今一度各学年の住所の確認をお願いします。

今年度の執行部の紹介をさせていただきます。副会長に7回の鈴木章介、13回の飯田博子、15回の杉山近治、17回の森幸男、会計に河村啓一、をお願いしました。1年間よろしくをお願いします。

昭和52年以来、インターハイの総合優勝を取り逃がしている我が浜商陸上部は、3年生に大物のポイントゲッターが目白押しです。特に主将吉田の砲丸投げ・円盤投げ・ハンマー投げ、800m・1,500mの佐藤昇司、5,000mの竹山・井ノ口・佐藤聡の駅伝トリオ、走高跳びの坂田・村田・大川、1マイルリレーの森下・木下・西宮・佐藤・大石・小田木というメンバーは、インターハイの上位入賞、もしくは、優勝を狙う事が出来る選手達ばかりです。

今年こそは、全国大会金沢会場にCHマークの部旗を、高々とインポールに掲げてこれるように、選手を応援していくつもりです。

どうかOBの皆様も競技場に一人でも多くの方がかけつけていただき、名門校としてふさわしい応援活動をしていきたいと思っています。



クラブ便り——●会長 川島 忠 ゴルフ愛好会(怒濤会)



浜商陸上部会報誌創刊に心からお祝い申し上げ、併せて刊行にご尽力いただきました皆様に厚くお礼申し上げます。扱、昨年後援会会員諸兄よりスポーツ活動を通じ、親睦と健康維持を目的とした同好の集いを発足させてはとのご意見にて、ゴルフ同好会(怒濤会)がスタート致しました。現在会員数33名

で年間1~2回の親睦コンペを開催しておりますので、後援会諸兄多数のご参加を願う次第です。

入会申込み 事務局 浜松市住吉4-14-5 働メルサ内 ☎(0534)73-0141
年会費未納者⇒静岡銀行二俣支店 口座番号 156322

編集部より

若松我等の発刊にあたりご寄稿下さった諸先生並びにご父兄の方々及びスポンサーの皆様には厚く御礼申し上げます。内容等についてご不満の折ご容赦下され。尚一層のご指導をお願いします。お気付の点ともしどしご寄稿下さい。(長屋)



鳴崎種苗株式会社

代表取締役 鳴崎富士夫(高7回)

〒430-91 静岡県浜松市新町74番地